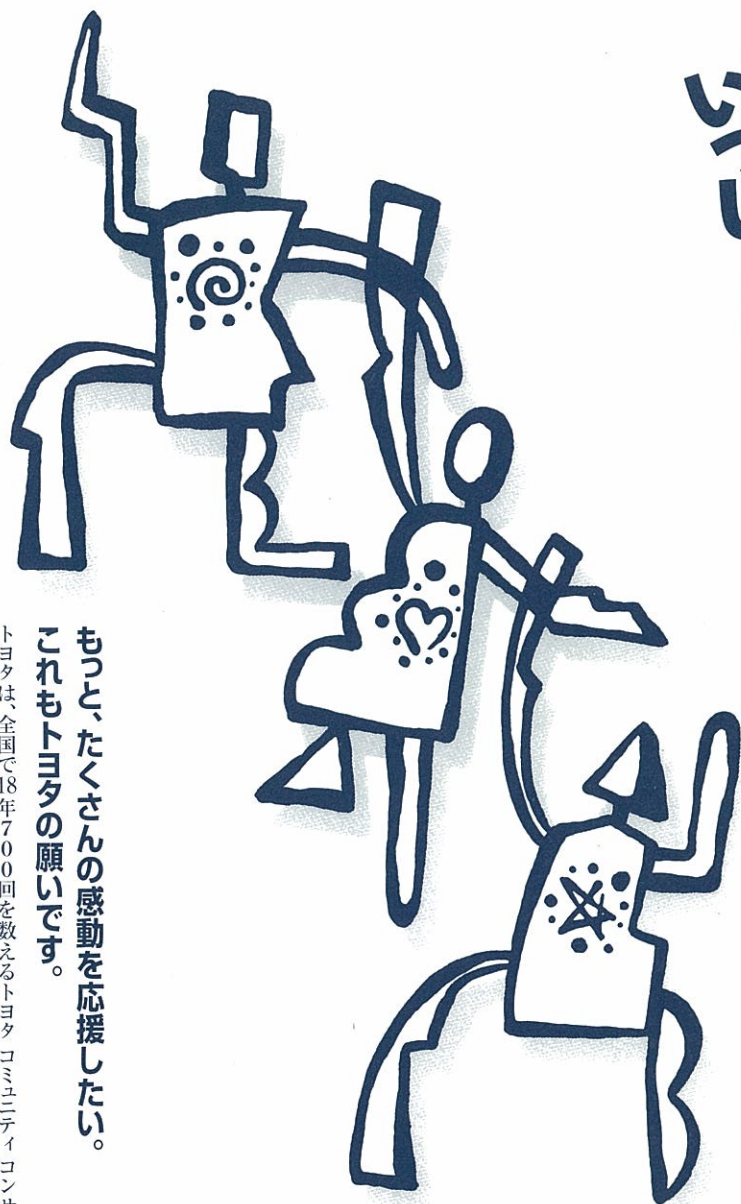


TOYOTA



ワクワクドキドキ、
ワクワクドキドキ。

もっと、たくさんの方の感動を応援したい。
これもトヨタの願いです。
トヨタは、全国で18年700回を数えるトヨタコミュニティコンサートなど
アマチュア音楽活動をはじめ、美術、演劇など幅広い分野で地域に根ざした
文化活動を応援しています。みんなが、もっとワクワク、ドキドキするために、
トヨタは、いっしょに歩んでいきます。

岡山県トヨタ販売会社グループ

岡山トヨタ自動車 岡山トヨペット トヨタカラー岡山 ネットトヨタ岡山 トヨタビスタ岡山

トヨタ自動車株式会社

●トヨタの芸術文化活動の情報は、インターネット上でご覧いただけます。http://www.toyota.co.jp/tcc/

全国のアマチュアオーケストラを支援して18年。
TOYOTA COMMUNITY CONCERT

倉敷管弦楽団 第25回定期演奏会

PROGRAM
KURASHIKI ORCHESTRA

1999/5/30(日)

倉敷市民会館

午後2:30開演

主催：倉敷管弦楽団

共催：倉敷市文化連盟、倉敷市

協賛：岡山県トヨタ販売会社グループ、

トヨタ自動車株式会社

協力：(社)日本アマチュアオーケストラ連盟

後援：NHK岡山放送局、山陽放送、岡山放送、

KSB瀬戸内海放送、岡山県郷土文化財団

助成：倉敷市文化振興基金助成事業

エネルギー文化・スポーツ財団

(順不同)



Takeshi Nakata

倉敷市長
中田 武志

本日、倉敷管弦楽団の創立25周年を記念した演奏会が、盛大に開催されますことを、心からお祝い申し上げます。

倉敷管弦楽団は、昭和49年の創立以来、四半世紀にわたって、「美しい音色とよいアンサンブルで質の高い演奏」を目指して、バロックから現代曲までの幅広いジャンルにおいて、熱気あふれる演奏活動を続けておられます。その間、昭和57年には岡山県文化功労賞を受賞されるなど、数々の輝かしい実績を重ねられ、この度、25周年の大きな節目を迎えられたことは、誠に喜ばしく、指導者の皆様や団員の方々のご努力に対しまして、深く敬意を表する次第であります。

倉敷市では、「豊かな文化と人間味あふれる文化都市づくり」を政策の柱の一つとして、市民文化の振興に努めておりますが、このように定期的に文化活動を継続して実施してまいりますことは、地域文化の発展に多大のご貢献をいただいているものと確信いたしております。

本日の演奏会では、増井信貴氏の指揮でピアノの若林颯氏をゲストにお迎えするとともに、倉敷管弦楽団の歴史に、新しいページを加えるような素晴らしい演奏会になることを期待しております。

終わりに、本日の演奏会のご盛会と倉敷管弦楽団の皆様の今後ますますのご活躍、ご健勝を祈念いたしまして、ごあいさついたします。



Takayoshi Muroyama

倉敷市文化連盟会長
室山 貴義

木々の緑も勢いを増す今日、倉敷管弦楽団がここ倉敷市民会館で第25回定期演奏会を盛大に開催されますことを、心からお祝い申し上げます。

「オーケストラ」があるということだけで、その都市の文化水準の高さが分かる——かつてそう言われた時代がありましたが、昭和49年、関係者のご熱意で、このまちに倉敷管弦楽団が誕生しましたことは、まさに「快挙」でした。あれから25年、この楽団は嘗々として努力を重ね、実力をたくわえ、数々の演奏によって内外から高い評価を受けるようになりました。フルートの世界的巨匠ランバル氏との共演をはじめ私どもの脳裏には、いくつものすばらしいステージがよみがえります。

オーケストラの充実とレベルアップに心血を注いでこられた代表、常任指揮者をはじめ関係の方々に深く敬意を表します。

今回の第25回定期演奏会のご成功をお祈りするとともに、今後ますます研鑽を積まれ、名声を高められますよう期待し、お祝いのことばいたします。



Mikio Tanabe

倉敷管弦楽団
団長 田辺 幹夫

昭和49年(1974年)に有志が語らって倉敷室内管弦楽団を創設し、1年間の練習を経て昭和50年12月にわずか23名の団員で第1回定期演奏会を開いてから今年で25周年を迎えました。

この間に倉敷室内管弦楽団は年々団員がふえ、8年後には「室内」の文字をはずして倉敷管弦楽団と改称し、その後も発展の一途をたどって、今は団員が100名を越え、東京にも名が知られるほどの大オーケストラに成長しました。その中であって創立以来のメンバーが私と常任指揮者の菊池氏を含めて4名、今も現役でがんばっています。

これまでの25年間でふりかえると楽しかったこと、つらかったことが色々あり、感慨無量ですが、これも団員一同の努力と、定期演奏会に毎年1000名以上も来て下さるお客様のおかげでここまで来ることができた次第で、皆様に深く感謝すると同時に、これからも30周年、40周年に向けて努力を続けていきますので、今後も変わらぬ御支援をよろしくお願い致します。



Toh Kikuchi

倉敷管弦楽団
常任指揮者 菊池 東

本日は倉敷管弦楽団第25回定期演奏会に御来場ありがとうございます。

思いおせば二十数名で倉敷室内管弦楽団として発足以来、着実に成長を続け、あっという間に1/4世紀が過ぎてしまいました。

古典から始めて毎年少しずつ近代に近づいたプログラムをとりあげ、発足時には思いもかけなかったブルックナーやラフマニノフの交響曲を演奏するまでになりました。

倉敷管弦楽団の特長は弦を母体にしたバランスのとれた楽器構成メンバーと、バロックから現代曲までオペラ・ミュージカル・映画音楽と何でもこなす幅広い演奏活動、そして、倉敷を中心に岡山・福山などかなり遠方からでも集まってくる音楽が大好きな優秀なメンバーをたくさん持っている事だと思います。

ともかく本日のブラームスのピアノ協奏曲とラフマニノフの交響曲、どちらも難曲ですが精一杯練習を積んできました。

どうぞ、じっくりと聴いて下さい。

これからも変わらぬ皆様のあたたかい御支援をお願い申し上げます。

「美しい音色とよいアンサンブルで質の高い演奏を」を合言葉に昭和49年設立の、文化都市倉敷にふさわしい若さと熱気に満ちた楽団です。昭和57年には岡山県文化功労賞、昭和60年には倉敷市文化連盟賞を受賞しました。

定期演奏会では、これまで客演指揮者に早川正昭氏、フォルカー・レニッケ氏、堤俊作氏、古谷誠一氏、金洪才氏、佐渡裕氏、星出豊氏、田中一嘉氏、田中良和氏、小出雄聖氏、増井信貴氏、小田野宏之氏ら、フルートでは世界的巨匠ジャン・ピエール・ランパル氏、ヴァイオリンのイヴリー・ギトリス氏、和波孝禧氏、前橋汀子氏、景山誠治氏、漆原啓子氏、天満敦子氏、ピアノの深沢亮子氏、伊藤恵氏、花房晴美氏、チェロの岩崎洸氏、安田謙一郎氏、山崎伸子氏、オーボエの茂木大輔氏、トランペットの津堅直弘氏、ホルンの松崎裕氏、ギターの福田進一氏らを招聘。また岡山県内で活躍している演奏家との共演も数多く行っています。

演奏曲はバロックから現代曲まで幅広く、團伊玖磨氏作曲「管弦楽のための高梁川」、小六禮次郎氏作曲「瀬戸内讃歌」を初演。オペラではモーツァルトの「魔笛」、「フィガロの結婚」、「コシ・ファン・トゥッテ」、ビゼー「カルメン」、J.シュトラウス「こもり」、フンパーディンク「ヘンゼルとグレーテル」、プッチーニ「蝶々夫人」等を演奏。

創立10周年記念演奏会では400名から成る第九演奏会、15周年では「三枝成彰with倉敷管弦楽団スーパードリーム・ジョイントコンサート」、20周年ではイヴリー・ギトリス氏、岩崎洸氏との「コンチェルトの夕べ」を開催しました。倉敷音楽祭へも毎年のように出演し、ミュージカル「11匹のネコ」、ヘンデル「メサイア」、プッチーニ「ラ・ボエーム」その他を演奏しました。



ブラームス：ピアノ協奏曲第2番変ロ長調 Op.83

Johannes Brahms : Piano Concerto No.2, in B-flat-major, Op.83

第1楽章 Allegro non troppo

第2楽章 Allegro appassionato

第3楽章 Andante

第4楽章 Allegretto grazioso

休憩

ラフマニノフ：交響曲第2番ホ短調 Op.27

Sergey Rachmaninov : Symphony No.2, in E-minor, Op.27

第1楽章 Largo-Allegro moderato

第2楽章 Allegro molto

第3楽章 Adagio

第4楽章 Allegro vivace

ブラームス：ピアノ協奏曲第2番変ロ長調 Op.83

Johannes Brahms : Piano Concerto No.2, in B-flat-major, Op.83

ブラームス48歳、作曲家として円熟期に入った1881年の夏、この曲は完成しました。初演時不評だった青年時代の協奏曲第1番(1858)から20年以上たっています。その間に20年かけて交響曲第1番(1855-76)を完成させ、つづいて交響曲第2番(1877)、ヴァイオリン協奏曲(1878)などの名曲を次々と発表し、管弦楽の扱いにも熟達し、大作曲家としての地位を揺ぎないものにした時期の作品です。同じ年の11月ブダペストで作曲家自身のピアノ独奏によって初演され、それにつづくマイニンゲンにおけるブラームスと友人ハンス・フォン・ビューロー指揮の管弦楽団との演奏会は大成功をおさめました。翌年同じメンバーでドイツを演奏旅行して各地で絶賛を博し、初演から一年もたたずしてヨーロッパ中に名曲として知られるようになりました。

1878年の春、ブラームスは著名な外科医で、ディレッタントの演奏家でもあった友人のビルロートらと初めてイタリアを旅行しました。この旅から帰ってイタリアの印象をスケッチしはじめましたが、その作曲は中断してしまいました。3年後の1881年3月、ビルロートと再び陽光あふれるイタリアに出かけ、帰国後その旅の靈感を受けてウィーン近郊の夏の住居で一気にこの大曲ピアノ協奏曲第2番を完成させました。イタリアの春の輝く太陽とトスカナ地方の牧歌的風景、その中心都市フィレンツェでのルネサンス美術との出会いが、北ドイツ出身のブラームス特有の重厚さの中に南国的な明るさ、旋律のロマンティックな美しさ、理知的で彫りの深い造形美をこの協奏曲にもたらしました。

この曲は従来の協奏曲と異なり、第2楽章にスケルツォが入り全体が4楽章になっています。またオーケストラをバックにピアノ独奏が技巧を誇示して弾きまくるといった協奏曲ではなく、独奏ピアノとオーケストラによる交響曲ともいべきブラームス独自のスタイルになっており、それだけにピアニストにとっては肉体的にも精神的にも強靱さが要求され、演奏技術も大変難しく、ピアニスト、指揮者、オーケストラの室内乐的ともいえる緊密な協調が必要とされる至難の協奏曲なのです。

ピアノ独奏の若林さんは早くからブラームスの作品に取り組んでこられ、その成果として「ピアノ・ソナタ集」のCDを近日中に発表される予定です。若林さんと増井さんの指揮する倉管がどのようなブラームスの世界をつくりあげるか楽しみです。

第1楽章は独奏ホルンのやわらかくて威厳に満ちた主題をピアノが美しく受けとめるところから始まります。第2楽章は情熱的でユーモラスかつディモーニッシュなスケルツォ。第3楽章冒頭、ヴィオラ以下の低弦をバックに独奏チェロがロマンティックなメロディーをたっぷりと歌います。第4楽章はピアノとヴァイオリンと木管楽器が軽やかに牧歌的なメロディーを交歓し、そこにジプシー風の情熱的な第2のメロディーが現われ、それがロンド形式で繰り返されるうちにコーダに至り全曲が結ばれます。

ラフマニノフ：交響曲第2番ホ短調 Op.27

Sergey Rachmaninov : Symphony No.2, in E-minor, Op.27

最近のラフマニノフに関係した話題として、アカデミー賞を受賞した1995年のオーストラリア映画「シャイン」があります。これは実在のデヴィット・ヘルフゴットの半生を描いた映画です。「主人公ヘルフゴットは父の過剰な期待を担ってピアニストを目指す、精神に異常を来し、ピアノを断念。しかし十数年後に町のレストランで再び弾きはじめ、よき伴侶も得て、ついに本格的なカムバックを果たす」といった内容です。この映画のキーになる曲として、ラフマニノフのピアノ協奏曲第3番が使われています。オーケストラの演奏会でラフマニノフの曲というと、ほんの少し前までは、ピアノ協奏曲第2番ばかりだったのですが、このピアノ協奏曲第3番や今日演奏する交響曲第2番も、近頃かなり取り上げられるようになってきました。

ラフマニノフは1873年4月にロシアに生まれました。日本では明治6年です。徳川慶喜の大政奉還が1867年、廃藩置県実施が1871年の出来事です。1874年のシェーンベルク、1875年のラヴェルなどが同じ頃に生まれたクラシックの作曲家です。幼少の頃から人並み外れた音楽の才能を示し、モスクワ音楽院に入学、ピアノ曲を中心に順調に作品を発表していきますが、24才の1897年に、交響曲第1番の初演が酷評されたことから大きな精神的ショックを受け、神経衰弱に陥っています。イタリアなどの別荘地で過ごすなどして療養し、精神病の名医ダール博士の暗示治療により回復します。1901年にはピアノ協奏曲第2番で大成功を納め、作曲家としての地位を不動のものとしています。交響曲第2番は1907年、作曲に専念するため移り住んだドレスデンで、ラフマニノフが34才の時に作曲されました。1909年にはアメリカ演奏旅行のためにピアノ協奏曲第3番が作曲されています。その後1917年にはロシア革命のため祖国を離れアメリカに移住し、1943年にカリフォルニアで亡くなっています。

さて、交響曲第2番が作曲された1907年は、明治40年にあたります。ちなみに日露戦争は1904年から1905年にかけて行われており、ロシア人のラフマニノフがこの曲の構想を練っている頃に、日本とロシアは戦争をしていたこととなります。マーラーの「大地の歌」や、シェーンベルクが12音技法への最初の一步を印したといわれる「弦楽4重奏曲第2番」が同じ年に作曲されており、ストラヴィンスキーの「春の祭典」は1913年に作曲されています。このように同時期に作曲された新しい傾向の作品と比較すると、ラフマニノフの作品は一時代前のロマン派の頃の音楽に近い印象を残します。

第1楽章:ラルゴ(序奏)アレグロ・モデラート(主部)ソナタ形式。長いゆっくりとした序奏部の後、ヴァイオリンの演奏する物悲しいメロディーの主部が始まります。第2楽章:アレグロ・モルト イ短調。威勢のいいスケルツォで、リズム的な動きが印象的です。第3楽章:アダージョ イ長調。非常にゆっくりとしたテンポの抒情的な曲です。始まってすぐ、クラリネットが非常に美しい旋律を演奏します。第4楽章:アレグロ・ヴィヴァーチェ ホ長調。エネルギーで、緊張感を持った勢いのある曲です。

この曲は、ラフマニノフの純粋な管弦楽曲の中で最も長大で、初演後、初めてラフマニノフの指揮で演奏された時にはかなりのスロー・テンポで、65分を要したという記録が残っています。そのためか、スコア上で17カ所、時間にして合計10分ものカットをラフマニノフが行い、慣習として定着しました。今日ではマーラーやブルックナーの曲などが愛好されるようになり長い曲に抵抗がなくなったためか、カット無しで演奏されることも多くなっています。本日は4楽章の1部(1ヶ所)だけのカットする予定ですが、全4楽章で約50分の演奏時間となります。



Nobutaka Masui, Conductor

指揮
増井 信 貴

桐朋学園大学指揮科卒業。岡部守弘、斎藤秀雄、小澤征爾、秋山和慶、尾高忠明、フランコ・フェラーラ、レナード・バーンスタインの諸氏に師事。

1978年タングルウッド音楽祭にスカラシップコンダクターとして参加し、同音楽祭のオーケストラを指揮。

1982年にはパリ・オペラ座に招かれ、オペラ上演にかかわりつつ研鑽を積んだ。日本でも数多くのオペラ上演に参加、その手腕を高く評価された。

1989年文化庁派遣在外研修員としてミュンヘンのバイエルン国立歌劇場に留学。ウォルフガング・サヴァリッシュ氏のもとで数多くのオペラ上演に助手として参加した。

1989年、群馬交響楽団の指揮者に就任。

1991年ウィーン・フィルのメンバーで構成されるウィーン木管アンサンブルと共演。その様子はウィーン・フィル創立150周年記念ドキュメンタリー番組「ウィーンはいつまでもかわらない」にとりあげられ全世界で放送された。

1992年新進のチェロ奏者マット・ハイモヴィッツと共演。

1997年11月には、ムスティスラフ・ロストロポーヴィチ指揮新日本フィルハーモニー交響楽団定期演奏会で、ブリテン「戦争レクイエム」の小オーケストラの指揮を務めた。

1998年2月に開催された長野オリンピック開会式の「第九」演奏においては、合唱とオーケストラをまとめる指揮者のひとりとして演奏に携わった。

得意とするオペラではこれまでに日本初演「イル・カンパネルロ」をはじめ、「フィガロの結婚」「魔笛」「劇場支配人」「カヴァレリア・ルスティカーナ」などを指揮し好評を得ている。

また、NHKテレビへの出演やサイトウ・キネン・オーケストラのヨーロッパ公演に副指揮者として同行している。京都市立芸術大学助教授。桐朋学園大学音楽学部特別講師。

(1999年4月)



Akira Wakabayashi, Pianist

ピアノ独奏
若林 顕

東京芸術大学音楽学部付属音楽高等学校にて田村宏氏に師事。1982年第51回日本音楽コンクールピアノ部門第2位。1984年東京芸術大学音楽学部入学。ザルツブルグ・モーツァルテウムに留学し、ハンス・ライヴラフ氏に師事。

留学中の1985年、第37回ブゾーニ国際ピアノコンクール第2位入賞。さらに1987年には、弱冠22歳でエリーザベト王妃国際コンクール第2位受賞の壮舉を果たし、一躍脚光を浴びる。1990年ザルツブルグ・モーツァルテウムを卒業。ベルリン芸術大学院に入学し、1994年修了。

1988年ブリュッセルのバレ・デ・ボーザールおよび東京文化会館大ホールにてリサイタルを行い、コンクール入賞の実力をあらためて評価されるとともに、その演奏が大絶賛された。

1991年イギリスで開催されたジャパン・フェスティバルに出演。チェロの山崎伸子とのデュオや、スコティッシュ・チェンバー・オーケストラとの協演で好評を博す。

1991年から1992年にかけて、カザルスホール特別企画「若林顕・ザルツブルクからのメッセージ」に出演。さらに1992年には、サントリーホールにてリサイタルを行い、このリサイタルの演奏に対し、1992年第3回出光音楽賞を受賞した。

1995年スウェーデンのノールショピング音楽祭に招待され参加。12月にはパリのサル・プレイエルにてパドゥール管弦楽団と共演した。また国内でも、ウィーン八重奏団、スティーフン・イッサーリス(チェロ)等と共演。

1997年秋、王子ホール開館5周年記念「若林顕ブラームスの世界」に出演。カール・ライスター(クラリネット)、山崎伸子、堀米ゆず子(ヴァイオリン)との室内楽や、5年ぶりとなる本格的なソロ・リサイタルの3回シリーズは、確かな技術と音楽的新境地を披露し、5年間の成果が確実に評価された。

1998年4月、紀尾井ホールにてラフマニノフ作品の、12月にカザルスホールにてフランス作品によるリサイタルを行い、「確固たる構築感と湧き上がるロマン的情感が見事に結び付いた名演」と高い評価を得た。

1998年6月、モービル音楽奨励賞受賞。

(1999年2月)

若林 顕 の CD 《ブラームス:ヘンデルの主題による変奏曲とフーガOp.24 他》wwcc7303
《ラフマニノフ・リサイタル ライヴ・イン・紀尾井ホール》wwcc7323
(ナミ・レコード) 《ブラームス:ピアノ・ソナタ集 第1番~第3番》1999年5月発売予定

P Performers

出演者

団 長/田辺 幹夫 コンサートマスター/佐藤真理子 運営委員長/坂口 充倫
 常任指揮者/菊池 東 コンサートマスター/阿曾沼和代 運営副委員長/原田 宗範
アシスタントコンサートマスター/岡崎 良弘 運 営 委 員/木村 啓子

Violin I	佐藤真理子 岩瀬 裕子 陶山 容良 福田みどり	◎阿曾沼和代 大倉 尚子 中塚えりか 丸山 博樹	岡崎 良弘 大原 房子 旗田真由美 三宅 郁子	赤木 信子 笹川 康二 平松 鏡子 柳井 典子
Violin II	◎樽谷 美幸 大森 彩子 木村 啓子 芳賀加英子 三宅 聡子	井上 雄史 岡崎 将丈 千田 美幸 橋本 敏彦 村上 節美	上原 保美 緒方 明子 竹村 知子 藤田 真理 山内 優子	大村 奈美 川手理恵子 土井由貴子 牧 紀子
Viola	◎武本 克巳 津島 瑞恵 山本 浩之	井上 麻里 新見 由枝 ※三輪 良昭	菊池 東 日笠 京子	塩尻 容子 三宅美智子
Violoncello	◎石川 恵子 黒田 正典 田宮 真紀	○光延 勢吾 須々木竜紀 辻田 順子	池田 誉 田中 光子 中田 裕人	栗木由美子 田辺 幹夫 日野加奈子
Contrabass	◎本屋敷勝信 ※青江 宏明	小林 利江 ※大井龍太郎	矢田 明美 ※岡村 剛敏	矢田 和之 ※斉藤 賢一
Flute	◎坂口 充倫	○坂井 昌子	月本 裕子	浜園 佳恵
Oboe	◎細美 肇	○佐口 康晴	西村 生子	吉田 容子
Clarinet	◎福力 美保	○安原 由美	秋田由紀子	渡辺 恭子
Fagotto	◎稲田 裕彦	中川 佳己		
Horn	◎文谷 功 ※森 一生	小山 紀章	吉市 幹雄	※中田 壮俊
Trumpet	◎原田 宗範	高田 忍	山口 博子	山口 裕司
Trombone	○松尾 浩寿	樋口 仁	光井 伸行	
Tuba	◎平田 修一			
Percussion	◎影下 明子 ※藤井 由紀	※萩原 里香	※日玉 裕	※平松 泰一

◎パートリーダー ○副パートリーダー ※客演

倉敷管弦楽団団員募集

- 定例練習日 毎週月曜日 午後7:00~9:30
- 練習場所 倉敷市文化交流会館
- 団員資格 オーケストラ経験者で、練習・演奏会に参加できる人
- 団費 なし
- 募集パート 弦楽器、ファゴット、ホルン、打楽器
- お問い合わせは 田辺幹夫 TEL.086-263-3521
菊池 東 TEL.086-522-5145
- URL.http://www1.harenet.ne.jp/~a_tempo/orch/

CHACONNE DEALERS OF FINE VIOLINS

夢奏でる

シャコンヌでは、楽器をはじめケースや部品などを直輸入し、当社の優れた技術で修復、調整の上お客様に大変お求めやすい独自のシャコンヌ・プライスでご紹介しております。高額の楽器、弓に対しては可能な限りの責任を意味する当社の鑑定書を発行し、買い取り・下取りを保証しております。東京海上の保険代理店として万一の事故、盗難に備えた動産総合保険をサービスいたします。また、関連会社カノンでは演奏会・コンサート等においてご利用いただける最高級名器をリーズナブルな料金にてレンタルいたします。お気軽にお問い合わせ下さい。

(株)シャコンヌ

楽器直輸入・修理、調整
楽譜・鑑定・楽器保険
ビジュアル販売代理店
楽器レンタル

株式会社シャコンヌ

【名古屋本店】TEL 052-241-1779
【金沢店】TEL 0762-21-1779
【東京吉祥寺店】TEL 0422-23-1879
【九州小倉店】TEL 093-531-2672
【札幌店】TEL 011-221-2561

株式会社カノン
北京弦楽器有限公司
(ストリング・アート・カンパニー)

北京・中央音楽学院内
営業時間 10:00~18:30 日・月定休

第1回定期演奏会 (S.50.12.8)

ヘンデル 合唱協奏曲Op.6・10
ヴァイヴァルディ 協奏曲集「四季」より「春」<夏>
バッハ カンタータBWV202
ブランデンブルク協奏曲第4番
弦楽のためのアイスの歌
小山清茂
指揮/菊池 東

第2回定期演奏会 (S.51.11.16)

ヴァイヴァルディ 2つのトランペットのための協奏曲
バッハ ブランドブルグ協奏曲第1番
レスピーギ リュートの為の古代舞曲とアリア第3組曲
ボッケリーニ チェロ協奏曲変奏長調
指揮/早川 正昭 チェロ/山崎 伸子

ランパルと管弦楽の夕べ (S.52.9.24)

テレマン フルート協奏曲二長調
モーツァルト フルート協奏曲第1番長調 その他
指揮/早川 正昭 フルート/ランパル

第3回定期演奏会 (S.53.1.8)

ヘンデル 水上の音楽(ハレ版)
モーツァルト ヴァイオリン協奏曲第3番
ドボルザーク 弦楽セレナーデ変奏長調
指揮/フォルカー・レニック ヴァイオリン/和波 孝輔

ゴールドブレンドコンサート (S.53.11.3)

映画音楽集
ウェストサイド物語・序曲
ロッキーのテーマ
スターウォーズのテーマ 他
指揮/石丸 寛 ゲスト/雪村 いずみ

第4回定期演奏会 (S.53.12.10)

ブリテン シンフルシンフォニー
バッハ 2つのヴァイオリンのための協奏曲二短調
モーツァルト 交響曲第38番二長調
モーツァルト ピアノ協奏曲第20番二短調
指揮/菊池 東 ピアノ/深沢 亮子

特別演奏会 (S.54.7.15)

ヴァイヴァルディ ヴァイオリン協奏曲イ長調
シューベルト 交響曲第8番短調「未完成」
ベートーヴェン ヴァイオリン協奏曲二長調
指揮/樹本 辰郎 ヴァイオリン/水島 愛子

第5回定期演奏会 (S.54.12.9)

モーツァルト 交響曲第40番二短調
ハイドン チェロ協奏曲第2番二長調
ベートーヴェン 交響曲第1番八長調
指揮/菊池 東 チェロ/安田謙一郎

「管弦楽の為の高梁川」初演発表会 (S.55.5.31)

ワーグナー 「ニュルンベルクのマイスタージンガー」前奏曲
モーツァルト 交響曲第38番二長調「フタハ」
團伊玖磨 管弦楽の為の高梁川
指揮/團 伊玖磨 菊池 東

第6回定期演奏会 (S.55.12.7)

ヘンデル 合奏協奏曲Op.6-6
モーツァルト オーボエ協奏曲ハ長調
ドボルザーク 交響曲第9番短調「新世界より」
指揮/堤 俊作 オーボエ/ディーテーム・ヨルナス

第7回定期演奏会 (S.56.6.9)

モーツァルト デイヴェルテイメント二長調
ビゼー 「アルルの女」第2組曲
ベートーヴェン 交響曲第7番イ長調
指揮/早川 正昭

ゴールドブレンドコンサート (S.56.9.23)

レスピーギ 交響詩「ローマの松」
チャローザ オーボエ協奏曲ハ長調
ヴェルディ 「アイダ」より凱行進曲 他
指揮/石丸 寛 オーボエ/小島 葉子
ソプラノ/中沢 桂

二期会中・四国支部オペラ公演 (S.56.12.13)

モーツァルト 「魔笛」
指揮/古谷 誠一

第8回定期演奏会 (S.57.6.6)

ベートーヴェン 「エグモント」序曲
モーツァルト 交響曲第41番ハ長調「ジュピター」
スメタナ 交響詩組曲「わが祖国」より「高い城」<モルダウ>
指揮/古谷 誠一

倉敷管弦楽団岡山演奏会 (S.57.12.13)

モーツァルト セレナーデ第9番「ポストホルン」
シューマン ピアノ協奏曲イ短調
トルゲーク 交響曲第8番ト長調
指揮/菊池 東 ピアノ/田中 いつみ

ゴールドブレンドコンサート (S.58.4.30)

チャイコフスキー 「くるみ割り人形」より「花のワルツ」
チャイコフスキー ヴァイオリン協奏曲ニ長調
チャイコフスキー 交響曲第5番ハ短調
指揮/石丸 寛 ヴァイオリン/前橋 汀子

二期会中国支部オペラ公演 (S.58.10.6 S.58.10.16)

モーツァルト 「フィガロの結婚」
指揮/古谷 誠一

第9回定期演奏会 (S.58.12.11)

モーツァルト 「フィガロの結婚」序曲
メンデルスゾーン ヴァイオリン協奏曲ハ短調
ベートーヴェン 交響曲第3番変奏長調「英雄」
指揮/湯淺 卓雄 ヴァイオリン/豊田 弓乃

玉島文化センター落成記念コンサート (S.59.6.2)

スッペ 「詩人と農夫」序曲
團伊玖磨 管弦楽のための高梁川
ベートーヴェン 交響曲第5番ハ短調「運命」
指揮/菊池 東

倉敷第九演奏会 [第10回定期演奏会] (S.59.12.2)

ベートーヴェン 「レオノーレ」序曲第3番
ベートーヴェン 交響曲第9番二短調「合唱付」
指揮/堤 俊作

第11回定期演奏会 (S.60.6.1)

ドビュシー 小組曲
フンメル トランペット協奏曲変奏長調
ブラームス 交響曲第2番二長調
指揮/金 洪才 トランペット/津堅 直弘

玉島ライオンズクラブ30周年記念演奏会 (S.60.9.16)

モーツァルト 「フィガロの結婚」序曲
ショパン ピアノ協奏曲第1番ハ短調
チャイコフスキー 「白鳥の湖」(抜粋)
指揮/菊池 東 ピアノ/曾我 厚子

二期会中国支部オペラ公演 (S.60.11.14 S.60.12.1)

モーツァルト 「コシ・ファンタウツァ」
指揮/岡田 司

第12回定期演奏会 (S.61.6.1)

シベリウス 組曲「カレリア」
モーツァルト 協奏交響曲変奏長調
メンデルスゾーン 交響曲第3番イ短調「スコットランド」
指揮/佐渡 裕 ヴァイオリン/守屋 美枝子
ヴァイオリン/江島 幹雄

第九演奏会 (S.61.12.14 S.61.12.25)

ベートーヴェン 交響曲第9番二短調「合唱付」
指揮/森 正

第13回定期演奏会 (S.62.6.7)

モーツァルト 交響曲第35番二長調「ハフナー」
ブラームス 交響曲第1番ハ短調
指揮/佐渡 裕

ゴールドブレンドコンサート (S.62.9.13)

ベートーヴェン 「エグモント」序曲
ベートーヴェン 交響曲第8番ハ長調
ベートーヴェン ヴァイオリン協奏曲二長調
指揮/石丸 寛 ヴァイオリン/塩川 悠子

二期会中国支部オペラ公演 (S.62.11.3 S.62.11.29)

ビゼー 「カルメン」
指揮/星出 豊

倉敷音楽祭前夜祭 (S.63.3.20)

小六禮次郎 交響詩「瀬戸内貴歌」
指揮/菊池 東

第14回定期演奏会 (S.63.6.5)

モーツァルト 「ドン・ジョバンニ」序曲
チャイコフスキー ヴァイオリン協奏曲ニ長調
チャイコフスキー 交響曲第4番ハ短調
指揮/古谷 誠一 ヴァイオリン/景山 誠治

第15回定期演奏会 (H.1.6.4)

ヴェルディ 「オテロ」序曲
ヘンデル 水上の音楽(抜粋)
ブラームス 交響曲第4番ハ短調
指揮/星出 豊

二期会中国支部オペラ公演 (H.1.11.11 H.1.11.12)

J.シュトラウスII 「こころ」
指揮/松井 和彦

坂出口タリナーコンサート (H.2.3.10)

J.シュトラウスII 「こころ」序曲
ヴァイヴァルディ 協奏曲集「四季」より「春」
ベートーヴェン 交響曲第6番ハ長調「田園」
指揮/菊池 東

第16回定期演奏会 (H.2.6.3)

メンデルスゾーン 序曲「フィガロの洞窟」
ベートーヴェン ピアノ協奏曲第5番変奏長調「皇帝」
ベートーヴェン 交響曲第6番ハ長調「田園」
指揮/田中 一嘉 ピアノ/伊藤 恵

三枝成彰with倉敷管弦楽団

スーパードリーム・ジョイントコンサート(H.2.9.17)
三枝成彰 「優美」より「誕生」
「動乱」
プロヴァンス 組曲より

指揮/国分 誠 ピアノ/岡崎 由美
チェロ/堀 了介
ギター/山下 和仁

第17回定期演奏会 (H.3.6.2)

ロッセーニ 「セヴリアの理髮師」序曲
ドボルザーク チェロ協奏曲ハ短調
チャイコフスキー 交響曲第6番短調「悲愴」
指揮/田中 一良 チェロ/岩崎 洸

中国二期会オペラ公演 (H.3.10.6)

フンメル/デヴィンガ 「ヘンゼルとグレーテル」
指揮/中村 健

第18回倉敷音楽祭前夜祭 (H.4.3.19 H.4.3.26)

青島広志 ミュージカル「11匹のネコ」
指揮/菊池 東

第18回定期演奏会 (H.4.5.31)

ビゼー 組曲「カルメン」より
ローレンゴ アランフェス協奏曲
シベリウス 交響曲第2番二長調
指揮/小出 雄聖 ギター/福田 進一

福山市芸術祭オペラ公演 (H.4.9.5 H.4.9.6)

ブッチェーニ 「蝶々夫人」
指揮/牧村 邦彦

第7回倉敷音楽祭オープニングコンサート (H.5.3.20)

チャイコフスキー 幻想序曲「ロメオとジュリエット」
ショスタコヴィッチ オートリオ「森の歌」
指揮/菊池 東

第19回定期演奏会 (H.5.6.6)

チャイコフスキー 幻想序曲「ロメオとジュリエット」
ベートーヴェン ピアノ協奏曲第4番ハ長調
ブラームス 交響曲第3番ハ長調
指揮/増井 信貴 ピアノ/伊藤 恵

くらしコンサート10周年記念「オーケストラが出来てきた」(H.5.9.23)

倉敷管弦楽団・岡山交響楽団・岡山大学交響楽団・川崎医科大学
管弦楽団・ノートルダム清心女子大学オーケストラ等の団員有志、
その他多数の個人参加による混成オーケストラ
ブラームス 交響曲第2番二長調
グラスノフ ヴァイオリン協奏曲イ短調
エルガー 「威風堂々」第1番 他
指揮/山本 直純

倉敷音楽祭特別演奏会(芸文館開館記念事業)(H.5.11.27~28)

グリック 「ルズランとリユドミラ」序曲
アルニア ヴァイオリン協奏曲第1番ハ短調
ドボルザーク 交響曲第9番短調「新世界より」
指揮/菊池 東 ヴァイオリン/漆原 啓子

中国二期会20周年記念ガラコンサート (H.6.19 H.6.15)

指揮/山上 純司

第8回倉敷音楽祭前夜祭 (H.6.3.19)

ミュージックフェスティバル「アジア・太平洋の仲間たち」
指揮/菊池 東

第20回定期演奏会 (H.6.6.5)

ブラームス 大学祝典序曲
R.シュトラウス ホルン協奏曲第1番変奏長調
ショスタコヴィッチ 交響曲第5番二短調
指揮/金 洪才 ホルン/松崎 裕

中国二期会オペラ公演 (H.6.11.12 H.6.11.13)

モーツァルト 「魔笛」
指揮/時任 康文

コンチェルトの夕べ「倉敷管弦楽団20周年記念」(H.6.12.18)

モーツァルト 「魔笛」序曲
ボツナー ハンガリア狂詩曲
ブラームス ヴァイオリンとチェロの協奏曲イ短調
指揮/飯森 範親 ヴァイオリン/イヴリー・ギトリス
チェロ/岩崎 洸

第9回倉敷音楽祭オープニングコンサート (H.7.3.18)

ヘンデル オートリオ「メサイア」
指揮/菊池 東

第21回定期演奏会 (H.7.6.4)

ボロディン 「イゴリ公」よりダック人のおどろ
ラフマニノフ ピアノ協奏曲第2番ハ短調
チャイコフスキー 交響曲第5番ハ短調
指揮/金 洪才 ピアノ/花房 晴美

中国二期会ふくやまオペラ公演 (H.7.12.9 H.7.12.10)

J.シュトラウスII 「こころ」
指揮/山上 純司

第10回倉敷音楽祭オープニングコンサート (H.8.3.17 H.8.3.23)

中村直樹 ミュージカル「坂道は風の通り道」
指揮/竹本 洋 菊池 東

第22回定期演奏会 (H.8.5.26)

バーバー 弦楽のためのアダージョ
呉祖強・王燕麗・劉徳勝 琵琶協奏曲「草原小姐妹」
ペリオーズ 幻想交響曲ハ長調
指揮/金 洪才 琵琶/陶 敬穎

横山恵子&リハルト・ブルンナー〜アリア名曲集を歌う〜 (H.8.9.1)

モーツァルト・ヴェルディ・プッチーニ等のアリアガラコンサート
指揮/菊池 東 ソプラノ/横山 恵子
テノール/リハルト・ブルンナー

コンチェルトの夕べ (H.8.11.17)

シューマン ピアノ協奏曲イ短調
ラロ チェロ協奏曲二長調
指揮/菊池 東 ピアノ/黒江 偉代
チェロ/三船 文彰

第11回倉敷音楽祭 (H.9.3.15 H.9.3.16)

ブッチェーニ 「ラ・ボニーム」
指揮/山上 純司

第23回定期演奏会 (H.9.5.25)

モーツァルト 交響曲第39番変奏長調
モーツァルト オーボエ協奏曲ハ長調
ムルグスキューラガエル 組曲「展覧会の絵」
指揮/小野田宏之 オーボエ/成木 大輔

第12回倉敷音楽祭 (H.10.3.14 H.10.3.15)

青山広志 ミュージカル「温帯と桃太郎」
指揮/菊池 東

第24回定期演奏会 (H.10.5.31)

ウェーバー 「オベロン」序曲
シベリウス ヴァイオリン協奏曲ニ短調
ブルックナー 交響曲第4番ハ長調「ロマンティック」
指揮/金 洪才 ヴァイオリン/天満 敦子

岡山県アマチュアオーケストラフェスティバル (H.10.9.23)

ワーグナー 「ニュルンベルクのマイスタージンガー」序曲
レスピーギ 交響詩「ローマの松」
ブラームス 交響曲第1番ハ短調
指揮/田中 一嘉